

# 医療・工業における放射線被ばくに関する労働災害と福島原発事故の労働災害

**2018.10.11(木)14時～16時**  
 埼玉会館2Fラウンジ (さいたま市浦和区高砂3-1-4)



**対象者** 産業医、産業看護職、人事労務担当者、衛生管理者、事業主等

**講師** 木村 真三 相談員 (産業医学担当)  
**定員** 80名 (満席になり次第締め切ります)

**日本医師会認定産業医単位** 生涯・専門2.0単位 (申請中)

X線透視による医療従事者の被ばく、工場での非破壊検査による被ばく事故など様々な場所で労働災害が起きています。その中で、東京電力福島第一原発の事故処理作業に伴う被ばくが問題となっています。こうした、被ばく問題がどのような場所で起き、それを未然に防ぐことが可能か事例を挙げながら考えていきます。また、演者が新潟県で行われている事故検証委員会の現状などを紹介しながら、原発事故を説明します。

◆◆◆ <sup>きむら しんぞう</sup> **木村 真三 氏** ◆◆◆

1967年愛媛県生まれ。放射線衛生学者。  
 2000年北海道大学より博士号(地球環境科学)取得。放射線医学総合研究所、労働安全衛生総合研究所を経て2011年8月より獨協医科大学准教授、同大国際疫学研究室長。チェルノブイリ原発事故被災地ウクライナにおける健康調査の功績からジトーミル国立農業生態学大学より名誉教授号を授与される。東海村臨界事故の経験から、福島第一原発事故直後に現地入りして放射線量測定、サンプル採取を実施。汚染の実態を明らかにし、その様子はNHK ETV特集「ネットワークでつくる放射能汚染地図」で反響を呼んだ(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

## 埼玉産業保健総合支援センター 行 FAX:048-829-2660

平成30年度下半期第3回産業保健セミナー 申込書				平成30年10月11日	
ふりがな				産業医、産業看護職、衛生管理者、事業主、人事労務担当者、その他( )	
受講者氏名		職 種			
ご 連 絡 先 等	事業場名	T E L			
	所属部署	F A X			
	Eメール アドレス	□メールマガジンの送信を希望しない場合は☑を入れてください。			
	所在地	(〒 )			
従業員数	名	業 種	<input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 運輸・交通業 <input type="checkbox"/> 卸・小売業 <input type="checkbox"/> 金融・保険業 <input type="checkbox"/> 教育業 <input type="checkbox"/> 医療・福祉業 <input type="checkbox"/> その他( )		

●産業医単位交付希望の方は、以下もご記入ください。

認定産業医番号		所属医師会名	※非会員の場合は、その旨を記入
---------	--	--------	-----------------